



詩人・谷川俊太郎とフォークシンガー・小室 等
そしてアール・ブリュットの作者たち
3つの「表現」がNO-MAの空間で交差する
2024年、開館20周年を迎えたNO-MAが
あらためて「ボーダレス」を問いかけます
表現者らが紡ぐ「限界とあわい(間)」をお楽しみください

詩 谷川俊太郎 Tanikawa Shuntaro
「詩人の墓」「あげます」「生きる・いま生きているということ」
「絵本の世界(へいわとせんそう、せんそうしない)」ほか

アール・ブリュット

古賀翔一 Koga Shoichi

音響デザイン **谷川賢作**
Tanikawa Kensaku

後藤拓也 Goto Takuya

朗読 **佐野史郎**
Sano Shiro

舛次 崇 Shuji Takashi

企画・構成 **小室 等**
Komuro Hitoshi

辻 勇二 Tsuji Yuji

塔本シスコ Tomoto Shisuko

西岡弘治 Nishioka Koji

村田清司 Murata Seiji

展示デザイン: 合同会社アトリエカフエ
音響・映像技術: 株式会社デンキトンボ
広報物デザイン: yamasin(g)

主催: ボーダレス・アートミュージアムNO-MA
社会福祉法人グロー(GLOW)～生きることが光になる～

後援: 滋賀県、滋賀県教育委員会、近江八幡市、近江八幡市教育委員会

協力: 特定非営利活動法人コーナス アトリエコーナス
社会福祉法人一羊会あとろえすずかけ
社会福祉法人さわらび会 障害福祉サービス事業所 明日香
社会福祉法人しがらき会音楽青年寮、社会福祉法人風舎、福迫弥麻
近江八幡観光物産協会、しみんふくし滋賀、マエダクリーニング仲屋店

舛次 崇《スプレーとポットと皿とコップと瓶》2009年

ボーダレス Borderless

ボーダレス・アートミュージアム NO-MA 20周年 企画 vol.2

Margins and Interplay

2024年(令和6年)10月19日(土) — 12月15日(日)

時間 11:00 — 17:00

ボーダレス・アートミュージアムNO-MA 


滋賀県近江八幡市永原町上16[旧野間邸]

休館日: 月曜日(祝日の場合は翌平日) / 観覧料: 一般 500円(450円) 高大生 450円(400円)

※中学生以下無料、障害のある方と付添者1名無料 ※()内は20名以上の団体料金

「限界とあわい」

アクセス

- 電車・バス: JR琵琶湖線 近江八幡駅北口から近江鉄道バス[長命寺線(6番のりば)]
→乗車 約10分→バス停[大杉町八幡山ロープウェイ口]下車→徒歩 約8分→NO-MA
- 車: 名神高速道路 竜王IC→約25分→NO-MA
※駐車場に限りがありますので、満車の際は有料駐車場などをご利用ください。
- 駅からレンタサイクル: 駅リンクン近江八幡店(近江八幡駅北口)→15分→NO-MA
- 駅から徒歩: 近江八幡駅→約30分→NO-MA
近江八幡駅からのルート案内動画 

障害などを理由にNO-MAに行くか迷っている方へ

「さわって楽しめるものはある?」「これが苦手なだけで大丈夫?」「静かにしなくてもいい?」など、あなたやあなたの周りの方が気になっていることや、必要なサポートを教えてください。合理的配慮の観点から、できる限りの情報提供やスタッフによる対応を行います。なお、本展では、見えにくい方や聞こえにくい方、字を読むのが苦手な方に向けての「情報保障」や、さわって楽しむ展示物を準備しています。詳しくはQRコードからご確認ください。



詩 谷川俊太郎



Photo: Mizuho Fukahori

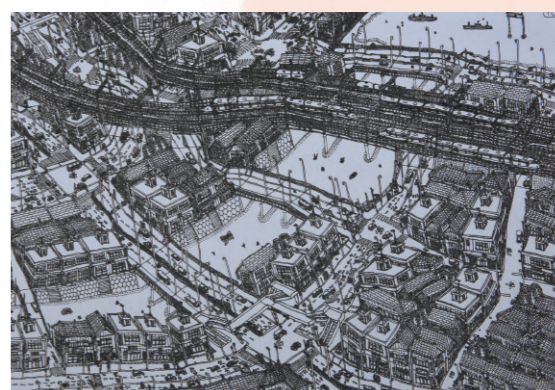
谷川俊太郎の詩がさまざまなかたちで浮かび上がり、アール・ブリュット作品、音楽(音)とがあいまった空間を生み出します。ときには、文字として、ときには、朗読として語りかけます。

展示イメージ

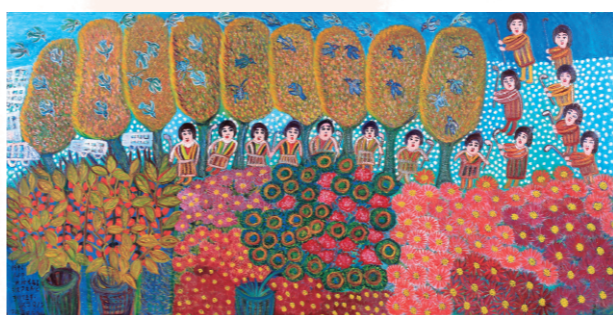


アール・ブリュットArt Brutとは

直訳すると「生きの芸術」となるフランス語。画家ジャン・デュビュッフエが1945年に考案した言葉で、自身の内側から湧き上がる衝動のままに表現した芸術を指す。



辻 勇二《心でのぞいた僕の街》2016年



塔本シスコ《私の窓からのながめ》1995年



村田清司《無題》1987~1991年



西岡弘治
《楽譜16》
2005~2013年



後藤拓也
《ホッチキスの家》
制作年不明



古賀翔一
《立山蛙》2006年(左)
《鴉坊》2006年(中)
《立山蛙》2006年(右)



舛次 崇
《こうもり》2003年

関連イベント

この企画展は、音楽家小室等の構成ですが、言ってみれば詩人・谷川俊太郎さんの詩・詞の(言葉たちと)、アールブリュットの作家たちに触発され、そこに加えて音楽家たちも混ざり込み、谷川俊太郎さんとアールブリュット作家たちのフェスタです。「湖南ダンスカンパニー」のパフォーマンスを、俊太郎さんに観ていただいた際に、観終わって俊太郎さんは、「感動した。けど何に感動したか分からないんだよ」と仰った。分らないことを分かる。俊太郎さんの言いたかったことだと思います。この企画展には、俊太郎さんの無数の分からないがちりばめられている。



小室 等 1968年、グループ「六文銭」を結成。75年、泉谷しげる、井上陽水、吉田拓郎と「フォーライフレコード」を設立。信楽青年寮で作られた土鈴に魅了されたことをきっかけに、80年代後半より音楽と福祉を横断する活動を開始。2012年の糸賀一雄記念賞第十一回音楽祭より総合プロデューサーを務める。糸賀一雄生誕100年記念楽曲「ほほえむちから」、書籍「プロテストソング」、アルバム「プロテストソング2」など、詩人・谷川俊太郎との共同作業を多数手がける。認定NPO法人「ゆめ風基金」呼びかけ人代表。



小室 等
ヴォーカル、ギター



坂田 明
アルトサクソ



谷川 賢作
ピアノ



高良久美子
パーカッション



こむろ ゆい
ヴォーカル、ウクレレ



吉田 隆一
バリトンスクソ

Event 1 オープニングスペシャル企画 「音が誘う交差する表現世界 Part 1」

本展にて音響デザインをした谷川賢作をはじめ、糸賀一雄記念賞音楽祭でおなじみの4人の音楽家がLIVEで、詩とアール・ブリュットとインスタレーションします。アフタートークでは、音楽評論家として第一線で活躍し続ける北中正和氏をお迎えし、「限界とあらい」をテーマにした本展を通して、1960年代から現代にいたるアートシーンを考察します。

10月27日(日)

出演 小室 等、谷川賢作、高良久美子、吉田隆一

- ①13:00~ 音案内人 谷川賢作
- ②14:00~ 音案内人 吉田隆一
- ③15:00~ 音案内人 高良久美子
- ④16:00~ 音案内人 小室 等+全員
- ⑤16:45~17:45 アフタートーク ゲスト: 北中正和 (音楽評論家)

会場: ボーダレス・アートミュージアムNO-MA
料金: 観覧料
※申込不要。ご来場多数のときは入場を制限することがあります。

Event 2 「音が誘う交差する表現世界 Part 2(コンサート)」

本展の魅力を生きたライブコンサートで再現します。

12月1日(日) 14:00~16:00

出演: 小室 等、谷川賢作、高良久美子、吉田隆一、こむろゆい
会場: 酒游館 (滋賀県近江八幡市仲屋町中6) 料金: 1,000円

Event 3 トーク&LIVE「悼む詩ージョン・レノンに捧ぐー2days」

ジョン・レノンへのエレジーから恋愛賛歌まで、巨匠2人がトークと音楽で紡ぎます。本展のエンディングを飾るスペシャルな2 daysです。

12月7日(土) 8日(日) 両日とも 14:00~16:00

出演: 小室 等 (フォークシンガー・本展企画構成)
坂田 明 (サクソフォン奏者)

会場: 酒游館 (滋賀県近江八幡市仲屋町中6) 料金: 1,000円
※両日の内容は異なります。それぞれに申込みが必要です。

●イベント2、3のお申し込みはこちらのフォームより



●お問い合わせ **ボーダレス・アートミュージアムNO-MA**
〒523-0849 滋賀県近江八幡市永原町上16[旧野間邸]
Tel/Fax: 0748-36-5018 Email: no-ma@lake.ocn.ne.jp https://no-ma.jp

